



The Y's Men's Club of Gotemba

第320号

1月例会

- 国際会長主題 「世を照らす光となろう」(恵みを愛もて分かち合おう)
 アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ(賢者)にする」(行動が活力を呼び覚ます)
 東日本区理事主題 「創造 多様性を生かしてイノベーション」
 (恵みを愛もて分かち合おう)
 富士山部部長主題 「地域と密着・確かな行動」
 御殿場クラブ会長主題 「喜びを共にし、痛みを分かち合おう」
 YMCAと共に、地域に根ざしたクラブを目指して
 御殿場クラブ 基本方針

1. 東山荘を通してYMCA運動に参加する。
1. ワイズ、YMCA、キリスト教の理解を深める。
1. メンバーを増強する。
1. DBCを始め他クラブとの交流を深める。
1. ワイズライフを通して一人一人が成長し豊かな人生を。

会 長 石田 恩
 副会長 高杉 寿徳
 書 記 渡辺 芳子
 会 計 金光 京子
 監 事 田代 泉

今月の聖句

マタイによる福音書 18章 14節
 『そのように、これらの小さな者が一人でも滅びることは、あなたがたの天の父の御心ではない。』

他クラブ例会日一覧です。

例会日程、時間、場所の変更がありますので、例会参加の場合は長田ドライバー委員長へ連絡の上、ご出席下さい。

- 熱海クラブ 1月28日(月) 熱海後楽園ホテル
 沼津クラブ 1月 8日(火) 沼津東急ホテル
 湯河原クラブ 1月21日(月) ホテル城山
 伊東クラブ 1月14日(月) 暖香園ボウル
 三島クラブ 1月15日(火) 長泉町ベルフォーレ
 下田クラブ 1月16日(水) 下田東急ホテル
 熱海グロリー 1月23日(水) 熱海YMCAセンター
 富士クラブ 1月 9日(水) ホテルグランド富士
 富士宮クラブ 1月22日(火) クリスタルホール『パテオン』

1月お誕生日おめでとう

- 2日 野木 朗江メネット 5日 前原 末子 Ys
 15日 勝又 香代子メネット 28日 高杉 満代メネット
 31日 前原 和敏パートナー

1月ご結婚おめでとう

自己申告して下さい。

2013年1月度沼津・三島・御殿場合同例会プログラム

と き 2013年1月10日(木) 18:30より
 と ころ 東山荘
 受 付 金光 京子 Ys 前原 末子 Ys
 司 会 井田 伸太郎 Ys

- | | | |
|----|----------------|-----------------------------------|
| 1 | 開会点鐘 | 石田恩会長 (御殿場) |
| 2 | 開会の言葉 | 大村俊之会長 (三島) |
| 3 | ワイズソング(1番のみ) | |
| 4 | ワイズの信条 | 沼津クラブ |
| 5 | 聖句について | 大和田浩二 Ys |
| 6 | ゲスト・ビジター紹介 | 石田恩会長 (御殿場) |
| 7 | 3クラブ会員紹介 | 司会者 |
| 8 | 3クラブ会長挨拶 | 3クラブ会長 |
| 9 | 富士山部部長公式訪問挨拶 | 漆畑義彦富士山部部長 |
| 10 | 入会式 | 三島クラブ |
| 11 | 食前の感謝 | 三島クラブ |
| 12 | 会食 | |
| 13 | 特別講演「ワイズメンの原点」 | 熱海 YMCA 竹内敏朗理事長
(講師紹介 長谷川等 Ys) |
| 14 | 誕生日・結婚記念日 | 各クラブ |
| 15 | YMCA 基金・スマイル報告 | 各クラブ |
| 16 | 出席報告 | 各クラブ |
| 17 | 委員会報告 | 各クラブ |
| 18 | 閉会挨拶 | 相磯優子会長 (沼津) |
| 19 | 閉会点鐘 | 3クラブ会長 |

12月例会報告

在籍数	22名	メネット	4名	スマイル報告	0	BF活動切手	0pt
出席者	18名	コメント	4名	スマイル累計	109,000	現金	0pt
メキップ	4名	ゲスト	3名	YMCA基金	0	累計	0pt
出席率	81.8%	ビジター	0名	YMCA累計	9,308		
修正出席率	100%	出席者合計	29名	※今回は国際協力募金に寄付となりました。			

12月例会報告

木村 朗

年末の慌ただしい中でのいくつかになっても心の浮き立つクリスマス例会。

会長所要の為欠席。司会は長田和子 Ys でスタート。

副会長の点鐘、クリスマスソングのメロディーが聞こえると心も弾むのと、今年も残り僅かであるが、身体を気遣い、明るく元気な新年を迎えたいものと開会の言葉。

ワイズソング、ワイズの信条、聖句はルカによる「福音書第2章11節」を厳粛に朗読。

今月の誕生日は、井田メネット、渡辺芳子 Ys。おめでとうございます。

これにて12月例会は閉会点鐘。

13時15分より礼拝会場に移動。黙祷の後、讚美歌112番を全員で、聖歌隊による讚美歌106番。

横山明子さんによる聖書朗読「ヨハネによる福音書第1章～5章」

大和田所長による奨励の言葉、そして国際協力のために献金、聖歌隊による讚美歌547、全員による讚美歌109。



黙祷の後厳粛退場。共済会、富友会、御殿場ワイズメンズクラブ共備による、楽しみであるクリスマスパーティー会場に移動。

所長挨拶の後、高杉副会長による乾杯の発声。いよいよ会食。

心のこもったおいしい料理の数々。

日頃は一汁一菜の生活なので、恥ずかしながら目移りもやむを得ないか。

今年こそはとの期待も空しく運はなく、ビンゴゲーム、大カルタ取りすべてパス。それでもおなか一杯、すべて満足。

やはりクリスマスは心躍る1年の行事の一つであることは間違いない。

そして10数年ぶりで懐かしい人に会う事も出来たし、チャーターメンバーで東山荘の職員でもありました中野さんの奥さんの話もする事が出来、実りある一日でありました。

メンバー、メネットによるバザーの売り上げもあったようです。

何らかの献金に活用してくれるものと思います。ホワイトクリスマスとはいかなかったのですが、12月にしては珍しい暖かい1日であった事を感謝して、メリークリスマス。



2013年東山荘クラブ開催

今年も第47回東山荘年末年始プログラムの参加者を中心とした、唯一のノンチャータクラブである会が1月2日行われた。今年は西日本区の成瀬現理事、東日本区次々期理事の田中ワイズなど総勢16名（11クラブ、メネット3名）の参加で小峰会長の点鐘で始まった。挨拶に続いて各クラブの現状を中心に情報交換と交わりの時を持つことができた。2015年100周年を迎える年にあわせて東西日本区の合同の会を計画してはどうかという話題や、各クラブで取り組んでいる東日本大震災の応援事業など前向きな話題などで大いに刺激を与えられるひと時であった。メネットからも様々な取り組みの報告と、全体に女性パワーが広がっているという話題もあり、今後女性上位のクラブも増え、ある面女性の力で活性化していくのではとのヒントも与えられた。尚、富士山部は沼津クラブの長谷川ワイズ、御殿場クラブの大和田、石田が参加した。会費は東山荘100周年募金に献金した。（文責：石田 恩）



理事通信

＜1月はASF・BF/EF 強調月間＞

ASF (Alexander Scholarship Fund) はワイズメンズクラブの創始者 P.W.アレキサンダーを記念して設置された基金で、将来YMCAに奉仕しようとする青年の奨学金及びYMCAの若手主事の研修を財政的に支援するファンドです。ASF 献金は一人当たり500円以上の献金をお願いしています。締切期日は2月15日です。

BFは【Brotherhood Fund (兄弟募金)】で、過日募集がありましたBF代表や国際・地域役員の公式訪問の費用に充てる為に全世界のワイズメンによって積み立てられる基金で、今日では各クラブから寄せられている現金が大半になっておりますが、本来は使用済み切手をもって資金作りをしておりました。本年度もフクオさんのご協力により継続して使用済み切手を収集しておりますので、皆様のご協力をお願い致します。なお、メンバー一人当たり2,000円が東日本区の目標となっております。

また、EF【Endowment Fund (信託基金) ワイズダムの発展の為に会員やクラブの皆様からの寄付・遺贈・献金によって集められる基金】の強調月間でもあります。120ドル以上の献金に対しては、寄贈者とその理由を、国際本部事務所にあるGOLDEN BOOKに記載されます。TOF、UGPなどと共に、それぞれの締切期日は2月15日となっておりますので、併せてご協力の程、宜しくお願い致します。

【国際・交流事業主任 本間 剛】

＜お年玉当せん切手シート収集にご協力を！＞

東日本区「CS・Yサ・ASF資金」の原資となるお年玉当せん切手シートの抛出にご協力下さい。各クラブ、各自、友人、知人にも広く呼び掛けていただき沢山の当せん切手を集めましょう。収集の過程でワイズメンズクラブの良きPRにもなります。区事務所にお送り頂いた切手シートはCS献金（1人当たり目標：1,250円以上）に加算されます。

（理事通信NO.7より抜粋）

「古布切り」奉仕活動を

メネット・井田 松江

昔の話になりますが、メンバーが減少してメネットも数のうち？と例会に出席して盛り上げてきました。田邊部長さんの時には「御殿場クラブはメネットさんが居て和やかな雰囲気です…」とお褒め？を頂いたこともありました。

メンバーの皆様のご努力で女性会員も半数を超えてメネットの役目？が終わったように感じ、何か奉仕を…と考え若林久美子メンバーと相談して「徳風園での古布切り」を月1回の割合で木村・高杉・田代・野木の各メネットと私が出かけて行き、タオル・浴衣・Tシャツ etc.を適当な大きさに切っています。

時には入所者の方々とのお話もあり、考えさせられたり・笑ったりです。職員の方々も常に手際よく動き介護されている様子を見ながら、古布切りも、あっという間に午前中が終わります。「ありがとうございました」とお礼を言われホットな気分です。



ワイズの皆様、明けましておめでとうございます。

新たなお気持ちで平成 25 年の初春を迎えられたと思います。くもりガラスを手で払って世の中を見ても明日の事が分からない様な政治、経済状態ですが悪い流れに流されない様にお互い頑張りましょう。

“この浮世泣くも笑うも心がけ”

野木 重治

東山荘創立 100 周年記念募金にご協力お願い致します。

●募金期間： 2009年4月～2015年3月の6カ年

●募金特典： 東山荘サポーターとしての会員登録をいたします。

日本YMCA同盟は2012年4月1日より公益財団法人として認定されました。従って個人からの寄付金につきましては「寄付金控除（所得控除）」か「税額控除」のいずれか有利な方をお選びいただけるようになりました。

●お問い合わせ先

〒412-0024 静岡県御殿場市東山 1052

公益財団法人日本YMCA同盟 東山荘（募金係）

TEL 0550-83-1133

FAX 0550-83-1138

住所 〒412-0024 静岡県御殿場市東山 1052 (財)日本YMCA同盟国際研修センター 東山荘 <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>

office YMCATOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 tel 0550-83-1133 fax 0550-83-1138 e-mail tozanso@ymcajapan.org

第一例会
会場

第二木曜日 PM6:30
YMCA 東山荘

第二例会
tel 0550-83-1133

第四木曜日 PM7:00
fax 0550-83-1138